

第3回市民憲章改定案検討会議録（要約）

【開催日時】

平成28年11月 9日（水） 10：00～12：00

【開催場所】

木更津市役所 駅前庁舎8階 防災室・会議室

【出席委員】

阿曾委員、池田委員、黒川委員、小関委員、鈴木委員、野田委員、長谷川委員、宮沢委員、三好委員、渡部委員

【会議の公開・傍聴人について】

公開、傍聴人なし

【会議内容】

以下のとおり

1. 議題

（1）市民憲章（素案）について

資料1に基づき、前回の会議における各委員からの提案や意見交換を踏まえ、事務局において取りまとめたたたき台について説明。併せて、資料2に基づき、市民憲章を市議会の議決を得て定めるための手続きを進めていることについて説明。

【主な質疑・意見等】

●たたき台には、各委員の提案を沢山詰め込んでもらったと思うが、現行の市民憲章と比べ変わったというインパクトが弱いと思う。

●「オーガニックなまちづくり」の「自立、循環、共生」のキーワードを表現すべきと考えるが、たたき台には盛り込まれていないと思うが。

⇒直接的には表現していないが、多様性を認め合うことや、市民一人ひとりが、自分ができる事を考え行動するなど、オーガニックなまちづくりの理念は盛り込んでいる。

●全体的に長いという印象を受ける。本文は5つでなく3つ程度で良いのではないかな。

●前回の会議で、本文の結語は「～しましょう」が良いとなったが、改めて見てみると「～します」の方が良いのではないかなと思う。

●現行の市民憲章と比べた時に、違いが分かりづらい。もう少し今までと違ったイメージを打ち出していけたらと思う。前文1段落目の「わたしたちは、～木更津市民です。」は良いと思う。

●似たような意味合いの言葉を省いていくことで、もっと短い文章にできると思う。

●前文の2段落目が長いのでこれを修正すれば、コンパクトな前文になる。

●前文でめざすべきまちの姿を記述し、本文では、そのためには市民として、どういう行動をすべきかを記述するのが基本的なスタイルだと思う。たたき台では一部混在してい

るので、整理をした方が良くと思う。

⇒今回のご意見を踏まえ次回会議前までに修正したい。

(2) その他

次回は、11月14日(月)開催予定